

入院診療計画書（リツキサン投与を受けられる方へ）

ID番号 @PATIENTID
病名（他に考える病名）

氏名 @PATIENTNAME
症状

様

@PATIENTWARD
病棟

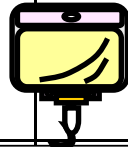
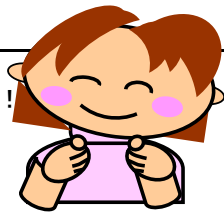
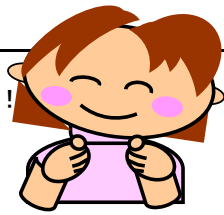
@PATIENTROOM
号室

担当医師 @USERNAME
印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	月日	月日	月日
経過	入院日	治療日	治療翌日 退院
目標	治療の内容や副作用について理解することができる	治療が安全に実施できる	入院前の生活を送ることができる 退院後の生活に制限がない
検査	血液、尿検査、心電図、レントゲン		
治療・処置		午前中に点滴を開始します。治療薬が入ります。 治療後、点滴の管は翌日まで抜かずに確保しておきます。	
観察	体温・脈拍・血圧測定をします 	治療薬開始から終了まで、心拍・酸素飽和度モニターをつけます。 体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を、医師の指示通りの時間で測定します。 気分が悪いときなどは看護師へお知らせ下さい。	 お大事に！
注射・内服	薬剤師と看護師が内服薬を確認します。 	治療薬のアレルギー予防のため、投与開始30分前に抗アレルギー薬と解熱鎮痛剤の内服があります。 リツキサンの点滴を行います。副作用がないか確認しながら、徐々に速度を上げていきます。 	
食事	特に制限はありません	治療中の制限はありません。 点滴をしている時は・・・ 動く時に点滴の管を引っ張ったり、引っ掛けたり、身体の下に敷かないように注意しましょう。	
生活・行動	治療中の制限はありません。	治療薬の点滴中は、ベッド上で安静に過ごしましょう。 	こんな時は看護師にお知らせ下さい！ ① 点滴周囲の不快感、やけるような感じ、違和感、圧迫感、しびれ、痛みがある ② 点滴の先端部に発赤・はれがある ③ 点滴の落ち（滴下）が悪い ④ 絆創膏がはがれかかっている ※数時間から数日たってから抜去部位に症状が出る場合もあります。放置すると症状を悪化させることがあります。
説明	・看護師から入院生活について、説明があります。	がんばりましょう！ 	

注1）病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2）入院期間については現時点で予想されるものです。

公立大学法人福島県立医科大学附属病院 パス承認番号（No.316） 承認月日（令和 2年 7月 29日）

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：

続柄：